

平成 23 年度 日本心臓財団事業報告

I. 個人研究に対する助成

個人研究に対する助成を次のとおり実施しました。

1. 平成 23 年度日本心臓財団研究奨励の実施

(別添奨励対象者一覧参照)

1) 第 37 回日本心臓財団研究奨励

奨励金額：1 件 200 万円を 10 件

応募資格：1971 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募数：38 件

2) 第 2 回日本心臓財団入澤宏・彩記念研究奨励

奨励金額：1 件 100 万円を 3 件

応募資格：基礎研究室に所属の 1971 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募数：第 37 回日本心臓財団研究奨励に含む

3) 第 2 回日本心臓財団入澤宏・彩記念女性研究奨励

奨励金額：100 万円を 1 件

応募資格：女性で 1971 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募数：第 37 回日本心臓財団研究奨励に含む

4) 第 9 回日本心臓財団若年研究者研究奨励 (藤基金)

奨励金額：1 件 50 万円を 4 件

応募資格：1981 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募数：8 件

1) から 4) に共通

応募受付：平成 23 年 9 月 1 日～10 月 15 日

選考委員会：平成 24 年 1 月 12 日

決定通知：平成 24 年 2 月

贈呈：平成 24 年 3 月 18 日

選考委員 松岡博昭 宇都宮中央病院院長

伊藤宏 秋田大学大学院医学系研究科循環器内科学・呼吸器内科学教授

伊藤正明 三重大学大学院医学系研究科循環器内科学教授

大鈴木孝 東京都食品健康保険組合健康管理センター所長

木原康樹 広島大学大学院医歯薬学総合研究科循環器内科学教授

重松宏 国際医療福祉大学山王メディカルセンター血管病センター長

杉薫 東邦大学医療センター大橋病院循環器内科教授

杉浦清了 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授

古川哲史 東京医科歯科大学難治疾患研究所生体情報薬理学教授

吉村道博 東京慈恵会医科大学循環器内科学教授

2. 第 9 回日本心臓財団・アステラス・ファイザー動脈硬化 *Update* 研究助成の実施

(別添助成対象者一覧参照)

助成金額：200 万円を 1 件・100 万円を 2 件・30 万円を 2 件

応募資格：原則として日本国内の臨床教室およびそれに準ずる施設に所属の 1971 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募締切：平成 23 年 6 月 13 日

応募数 : 60 件

決定通知 : 平成 23 年 9 月

選考委員 横出正之 京都大学医学部附属病院探索医療臨床部教授
秋下雅弘 東京大学大学院医学系研究科加齢医学准教授
石橋俊 自治医科大学内分分泌代謝学教授
上田真喜子 大阪市立大学大学院医学研究科病理病態学教授
酒井寿郎 東京大学先端科学技術研究センター教授
堀内久徳 東北大学加齢医学研究所基礎加齢研究分野教授
山下静也 大阪大学医学部附属病院循環器内科病院教授
横手幸太郎 千葉大学大学院医学研究院細胞治療内科学教授

3. 第7回日本心臓財団・ノバルティス循環器分子細胞研究助成の実施

(別添助成対象者一覧参照)

助成金額 : 1 件 100 万円を 9 件

応募資格 : 原則として臨床系教室およびそれに準ずる施設に所属の応募時 40 歳未満の者

応募受付 : 平成 22 年 12 月 1 日～平成 23 年 1 月 31 日

応募数 : 48 件

選考委員会 : 平成 23 年 3 月 19 日に開催予定であったが、書面にて行った。

決定通知 : 平成 23 年 4 月

選考委員 永井良三 東京大学大学院医学系研究科循環器内科学教授
伊藤宏 秋田大学医学部循環器内科学教授
北風政史 国立循環器病研究センター心臓血管内科部門部長
倉林正彦 群馬大学大学院医学系研究科臓器病態内科学教授
小室一成 大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学教授
斎藤能彦 奈良県立医科大学第一内科学教授
砂川賢二 九州大学大学院医学研究院循環器内科学教授
筒井裕之 北海道大学大学院医学研究科循環病態内科学教授
室原豊明 名古屋大学大学院医学系研究科器官制御内科学教授
森下竜一 大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学教授

II. 留学・研修に対する助成事業

日本から海外の研究機関に留学、研修、また海外から日本への留学等に対し、次のとおり助成しました。

1. 第25回日本心臓財団・バイエル薬品海外留学助成の実施 (別添助成対象者一覧参照)

循環器疾患の研究に携わるわが国の研究者が海外の研究機関に留学するため助成

助成金額 : 1 件 300 万円を標準とし、原則として 10 件

応募資格 : 1972 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募受付 : 平成 23 年 10 月 1 日～11 月 30 日

応募数 : 37 件

選考委員会 : 平成 24 年 2 月 6 日

決定通知 : 平成 24 年 3 月

贈呈 : 平成 23 年 3 月 18 日

選考委員 高本真一 三井記念病院院長
小川聡 国際医療福祉大学三田病院院長
堀正二 大阪府立成人病センター総長
増田善昭 習志野第一病院内科部長
望月正武 武蔵野大学メディカルセンター長

2. 東京海上日動火災保険(株)による海外研究者研修助成の実施

A S E A N諸国等の循環器の研究者に対する助成

1) 第76回日本循環器学会学術集会に参加発表 一人10万円

平成24年3月16日～18日

マレーシア Hwee Ming Cheng

ネパール Prahlad Karki

トルコ Mustafa Erdal Beyter

2) 第10回国際留学生 Young Investigator's Award

最優秀賞20万円 優秀賞10万円

受賞者：最優秀賞 Xhiaoxiang Yan (慶應義塾大学医学部循環器内科：中国)

優秀賞 Flori Ratna Sari (新潟薬科大学薬学臨床薬理学
：インドネシア)

〃 Lina Hu (名古屋大学大学院医学系研究科：中国)

〃 Nur Arfian (神戸大学医学部循環器内科：インドネシア)

3. 第5回日本心臓財団 Cardiac Rhythm Management 短期海外研修助成の実施

不整脈および心不全等の植込み型デバイス療法に焦点をあてた治療に携わる医療関係者が、欧州の基幹施設にて、電気生理学および関連分野において最先端の循環器臨床治療を経験することを目的とした1週間の短期海外研修助成(別添助成対象者一覧参照)

助成内容：研修先までの渡航費および滞在費

助成件数：6件

研修先：イタリア Ospedale Cisanello / Spedali Civili

研修期間：平成23年10月2日～9日

応募資格：1966年4月2日以降、1976年4月1日以前に生まれた者

応募締切：平成23年3月31日

応募数：33件

選考：平成23年4月

決定通知：平成23年5月

選考委員：相澤義房 立川メディカルセンター研究開発部長

大江 透 心臓病センター榊原病院研究部長

下村克朗 大阪回生病院顧問

中田八洲郎 前湘南東部総合病院院長

III. 学会および研究会に対する助成事業

1. 公募助成

学会等開催にあたり次のとおり助成しました。

審査委員 小川 聡 国際医療福祉大学三田病院院長

北村 惣一郎 国立循環器病研究センター名誉総長

児玉 逸雄 名古屋大学名誉教授

永井 良三 東京大学大学院医学系研究科循環器内科学教授

矢崎 義雄 独立行政法人国立病院機構理事長

山口 徹 国家公務員共済組合連合会虎の門病院院長

横出 正之 京都大学医学部附属病院探索医療臨床部教授

1) TOPIC 2011

世話人 朝倉 靖 (豊橋ハートセンター循環器内科部長)

- 2) 第4回アジア太平洋不整脈学会 (APHRs2011)
平成23年9月20日～22日 パシフィコ横浜
代表 平岡昌和 (東京医科歯科大学名誉教授)
- 3) PTEC 2011
平成23年11月19日～20日 インスティテュート宮崎
世話人 村松俊哉 (済生会横浜市東部病院循環器部長)
- 4) 特発性心室細動研究 (J-IVFS)
平成24年2月18日 東京・大手町サンケイプラザ
代表幹事 平岡昌和 (厚生労働省労働保険審査会会長)
- 5) 第28回日本医学会総会
震災の影響により Web 上での学術講演開催およびチャリティ講演 DVD 作成
会頭 矢崎 義雄 (独立行政法人国立病院機構理事長)

2. 指定助成・共催

- 1) 第32回美甘レクチャー(日本循環器学会特別招待講演)
平成23年8月3日、第75回日本循環器学会総会・学術集会 (会長：小川聡国際医療福祉大学三田病院院長) にて
講師：Michael D. Schneider (インペリアル・カレッジ・ロンドン)
- 2) 第33回美甘レクチャー(日本循環器学会特別招待講演)
平成24年3月17日、第76回日本循環器学会学術集会 (会長：鄭忠和鹿児島大学教授) にて
講師：Pravin M. Shah (Hoag Heart and Vascular Institute, Newport Beach 米国)
- 3) 第24回日本循環器病予防セミナー
平成23年6月29日～7月3日 京都・ホテルアバンシエル京都
実行委員長 上嶋健治 (京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター教授)

IV. 共同臨床研究等に対する助成事業

研究組織を設けて行う研究に対して次のとおり助成しました。

審査委員会 平成23年5月23日および12月22日

審査委員	伊藤 正 治	日本医学ジャーナリスト協会名誉会長
	大宮 杜喜子	日経ラジオ社情報制作局チーフプロデューサー
	北村 惣一郎	国立循環器病研究センター名誉総長
	児玉 逸 雄	名古屋大学名誉教授
	杉本 恒 明	公立学校共済組合関東中央病院名誉院長
	日高 進	日本心臓ペースメーカー友の会副会長
	矢崎 義 雄	独立行政法人国立病院機構理事長
	山口 徹	国家公務員共済組合連合会虎の門病院院長
	横出 正之	京都大学医学部附属病院探索医療臨床部教授

1. 虚血性心疾患に関する研究

- 1) 冠動脈狭窄を持つ患者における高血圧・高脂血症に対する強化療法と通常療法の比較試験 (J-CAD II Study)
代表世話人 永井良三 (東京大学大学院医学系研究科循環器内科教授)

- 2) 名古屋急性心筋梗塞研究－1 (NAMIS)
代表 室原豊明 (名古屋大学大学院医学系研究科器官制御内科学教授)
 - 3) 薬剤溶出ステント (Drug Eluting Stent) を用いた冠動脈形成術後の心血管イベント抑制に関する研究－アンジオテンシンII受容体拮抗薬によるイベント抑制効果－ (4C)
代表 小川久雄 (熊本大学大学院医学薬学研究部循環器病態学教授)
 - 4) 待機的 PCI 施行患者におけるアゼルニジピンによる抗動脈硬化作用の検討 (ALPS-J)
代表 代田浩之 (順天堂大学医学部循環器内科教授)
 - 5) 冠攣縮性狭心症患者に関する後ろ向き全国調査 (冠攣縮研究会)
幹事 下川宏明 (東北大学大学院医学系研究科循環器病態学教授)
 - 6) IB-IVUS 研究
代表 藤原久義 (兵庫県立尼崎病院院長)
2. 虚血性心疾患と脂質低下療法に関する研究
 - 1) 北海道心血管研究会 臨床試験 1 『急性心筋梗塞症例に対する HMG-CoA 還元酵素阻害薬の効果に関する多施設共同無作為化比較試験』 (PROVE-J)
代表 筒井裕之 (北海道大学大学院医学研究科循環病態内科学教授)
 - 2) トリグリセライドに富むリポ蛋白 (トリグリセライドリッチリポ蛋白) と心血管病に関する臨床研究
代表 久木山清貴 (山梨大学大学院医学工学総合研究部内科学第二教授)
 - 3) スタチン治療による頸動脈内膜中膜複合体 (IMT) 退縮効果の評価 (JART)
代表 野原隆司 (北野病院副院長)
 - 4) HARMONY (The Hakodate multi-center pilot study of pitavastatin treatment on carotid atherosclerosis in patients with dyslipidemia)
代表 中島滋夫 (中島内科循環器科メンタルクリニック院長)
 - 5) 脂質異常症患者に対する Pitavastatin および EPA を用いた MDCT による冠動脈石灰化指標変化に関する多施設共同試験 (PEACH trial)
代表 伊藤 浩 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科循環器内科学教授)
 - 6) 積極的脂質低下療法による不安定プラークの検討 (ALTAIR 研究会)
代表 齋藤 穎 (敬愛病院理事長)
 - 7) Extended TRUTH study
代表 道下一朗 (横浜栄共済病院循環器内科部長)
 - 8) ストロングスタチンの急性冠症候群患者に対する冠動脈プラーク退縮効果が長期予後に及ぼす影響 (Extended JAPAN-ACS)
代表 松崎益徳 (山口大学大学院医学系研究科器官病態内科)
 - 9) 家族性高コレステロール血症に対する脂質低下療法の有効性及び安全性に関する調査 (FAME 研究)

代表 山下静也（大阪大学医学部附属病院病院教授）

3. 突然死に関する研究

1) ウツタイン様式を用いた関東地方院外心停止患者に対する多施設共同研究 (SOS-KANTO)

代表 長尾 建（駿河台日本大学病院循環器内科学教授）

4. 心房細動に関する研究

1) 心房細動例における心原性塞栓症予防のためのワルファリン療法の実態と至摘 PT-INR 治療域の確立に関する多施設共同研究 (J-RHYTHM Registry)

代表 井上 博（富山大学大学院医学薬学研究部内科学第二講座教授）

2) 発作性心房細動例に対するリズムコントロール薬の多施設共同比較試験

代表 志賀 剛（東京女子医科大学循環器内科学准教授）

5. 慢性心不全に関する研究

1) 慢性心不全治療確立のための大規模臨床試験に関する研究

代表 堀 正二（大阪府立成人病センター総長）

2) 費用対効果からみた拡張期心不全の治療戦略の検討

代表 堀 正二（大阪府立成人病センター総長）

3) 慢性心不全患者に対する薬物治療に関する実態調査

代表 筒井裕之（北海道大学大学院医学研究科循環病態内科学教授）

4) 慢性心不全治療において利尿薬が左室拡張能に及ぼす影響の検討

代表 増山 理（兵庫医科大学内科学循環器内科教授）

5) 多施設レジストリーシステムを用いた慢性心不全患者の登録観察研究

代表 大塚知明（愛媛大学大学院医学系研究科病態情報内科学講師）

6) 拡張機能低下型心不全に対するニフェジピン CR の有効性の検討 (DEMAND)

代表 筒井裕之（北海道大学大学院医学研究科循環病態内科学教授）

7) うっ血性心不全の体液貯留に対するトルバプタンとカルペリチドとの無作為比較試験

代表 鈴木 聡（福島県立医科大学循環器・血液内科）

8) 慢性心不全に対する和温療法

代表 鄭 忠和（鹿児島大学大学院循環器呼吸器代謝内科教授）

9) 腎不全合併急性非代償性心不全患者におけるトルバプタンの安全性・有効性前向きランダム化多施設研究

代表 末永祐哉（亀田総合病院循環器内科）

6. 急性心不全に関する研究

1) ATTEND Registry

代表 高野照夫（日本医科大学常任理事）

7. 弁膜症に関する研究

- 1) 日本人における石灰化大動脈弁膜疾患の発症・進展予防に関する研究(JASS : Japanese Aortic Stenosis Study)-2
代表 山本一博 (鳥取大学医学部病態情報内科学教授)

8. 高血圧に関する研究

- 1) 高齢者高血圧における AII 受容体拮抗薬増量とカルシウム拮抗薬併用による心血管系イベント抑制効果の比較検討 (OSCAR-study)
代表 荒川規矩男 (石原内科循環器科病院顧問)
- 2) 心血管系疾患の危険因子を有する高齢者高血圧患者に対する AT1 受容体拮抗薬を基礎薬としたカルシウム拮抗薬または少量利尿薬の併用試験 (COLM Study)
代表 荻原俊男 (森ノ宮医療大学学長)
- 3) 愛知県高血圧治療実態調査研究「降圧治療中の高血圧患者実態と積極的降圧治療による降圧目標の達成に関する調査」
代表 室原豊明 (名古屋大学大学院医学系研究科器官制御内科学教授)
- 4) 合剤化が服薬コンプライアンスならびに降圧効果に与える影響の検討 (COMFORT)
代表 松村 潔 (九州大学大学院医学研究院病態機能内科学講師)
- 5) 北海道における ARB/利尿薬合剤の降圧と心腎保護効果の検討
代表 筒井裕之 (北海道大学大学院医学研究科循環病態内科学教授)
- 6) 心肥大合併高血圧患者に対する積極的降圧療法の臨床効果と安全性に関する研究 (E-SEARCH)
代表 檜垣實男 (愛媛大学大学院医学系研究科病態情報内科学教授)
- 7) 高血圧を合併する糖尿病患者、経皮的冠動脈インターベンション患者に対するレニン・アンジオテンシン II 受容体拮抗薬の高用量および利尿薬併用による頸動脈の内膜中膜肥厚度 (IMT) への影響
代表 目野 宏 (福岡赤十字病院循環器内科部長)

9. 肺高血圧に関する研究

- 1) 肺高血圧患者に関する後向き大規模実態調査
代表 下川宏明 (東北大学大学院医学系研究科循環器病態学教授)

10. 糖尿病と心血管病に関する研究

- 1) インスリン抵抗性改善による心筋梗塞再発予防に関する大規模薬剤介入試験 (PPAR Study)
代表 北風政史 (国立循環器病研究センター心臓血管内科部門部長)
- 2) 2型糖尿病患者におけるアスピリンの動脈硬化性疾患一次予防に関する研究 2 (JPAD2)
代表 斎藤能彦 (奈良県立医科大学第一内科学教授)

- 3) 待機的 PCI 施行患者におけるシタグリプチンによる抗動脈硬化作用の検討
代表 道下一朗 (横浜栄共済病院循環器内科部長)

11. 睡眠呼吸障害と心血管病に関する研究

- 1) 睡眠呼吸障害と心血管系疾患の関連性を調べるための本邦における多施設前向き研究 (SCCS-1)

代表 井上雄一 (東京医科大学睡眠学講座教授)

12. 血栓症・塞栓症に関する研究

- 1) 肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症 (静脈血栓塞栓症) 予防ガイドライン作成のためのエビデンス収集および解析に関する研究

代表 中村真潮 (三重大学大学院医学系研究科循環器内科学講師)

13. 心臓外科治療に関する研究

- 1) 日本心臓血管外科手術データベース (JCVSD)

代表 高本眞一 (三井記念病院院長)

14. その他

- 1) 世界心電学協会

代表 平岡昌和 (東京医科歯科大学名誉教授)

V. 指定研究等の実施・助成事業

1. 生活習慣病改善プログラム

昨年までインターネット上で蓄積されたデータを解析し臨床疫学研究として発表準備。医師・医療従事者を対象とした医師と患者の生活習慣病治療コミュニケーションツールソフト無料配布。

2. 予防医学のための携帯型心電計普及活動

予防医学のための携帯型心電計普及事業 研究助成継続 (2年目)

ホームページに一般向け啓発記事「健康チェックに携帯型心電計を利用しよう」を掲載。

VI. 個人または団体に対する褒賞事業

1. 第 37 回日本心臓財団佐藤賞の贈呈

平成 24 年 3 月 17 日、第 76 回日本循環器学会学術集会 (会長: 鄭忠和鹿児島大学教授) にて贈呈

受賞者: 佐野元昭 (慶應義塾大学医学部循環器内科講師)

研究主題: 心血管系疾患の分子病態解明

2. 第 36 回日本心臓財団草野賞の贈呈

平成 24 年 4 月 26 日、第 37 回日本脳卒中学会総会 (会長: 佐々木富男九州大学教授) にて贈呈

受賞者: 金澤雅人 (新潟大学脳研究所臨床神経科学部門神経内科学分野)

研究主題: VEGF シグナル伝達の抑制は tPA 療法後の出血合併症を抑制する

3. 第26回日本心臓財団予防賞の贈呈

平成23年6月3日、第47回日本循環器病予防学会・日本循環器管理研究協議会
総会（会長：樗木晶子九州大学教授）にて贈呈

受賞者：鈴木一夫（秋田県立脳血管研究センター疫学研究部長）

研究課題：秋田県の脳卒中発症登録と健診データを利用した危険因子の解析と応用

4. 第7回日本心臓財団小林太刀夫賞の贈呈

平成23年6月3日、第47回日本循環器病予防学会・日本循環器管理研究協議会
総会（会長：樗木晶子九州大学教授）にて贈呈

受賞者：北里大学東病院心臓二次予防センター保健指導グループ

研究課題：地域医療連携ネットワークを基盤とした心血管病患者に対する重症化
予防・再発予防活動の取り組み

5. 第16回日本心電学会学術奨励賞の後援

平成23年9月19日、第28回日本心電学会学術集会（会長：加藤貴雄日本医科
大学教授）にて贈呈

受賞者：最優秀賞 李 佩 俐（鳥取大学大学院医学系研究科再生医療学）

〃 吉田直樹（名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科学）

優 秀 賞 久米 治（大分大学医学部総合内科学第一）

〃 牧元久樹（国立循環器病研究センター心臓血管内科不整脈科）

VII. 広報啓発事業

1. インターネット「心臓財団のホームページ」関連広報活動（別添参照）

医師・研究者向けには研究助成の募集案内を中心に医学関連情報を、一般向けには講演会・健康イベントの案内をはじめ心臓血管病に関する正しい知識の普及を提供しています。またセカンドオピニオンのページを設け、主治医以外の医師の意見を聞き、納得して治療を受けたいという方のために心臓血管病の患者やその家族の質問を受け、答えています。

ホームページアドレスは、<http://www.jhf.or.jp/>

2. 日本循環器学会との協力事業

市民公開講座の開催

第76回日本循環器学会学術集会との共催事業

期 日：平成24年3月20日

場 所：鹿児島市民文化ホール

主 題：病からの再生

3. 日本循環器管理研究協議会との協力事業

生活習慣病予防講演会の開催

期 日：平成23年6月4日

場 所：福岡・パピヨン24ガスホール

主 題：運動と生活習慣病予防

4. 市民公開講座の開催後援

・第4回呉市民ハートフォーラム

主 題：心臓病からあなたと家族を守るために

期 日：平成23年7月9日

場 所：広島・呉市民会館

- ・第4回心臓病市民公開講座 in 福山
期 日：平成23年10月9日
場 所：広島・ふくやま芸術文化ホール
- ・第34回日本高血圧学会総会市民公開講座
主 題：血圧を下げて元気で長生き
期 日：平成23年10月22日
場 所：栃木県総合文化センター・サブホール

5. 予防啓発小冊子の発行

健康ハート叢書

タイトル：心不全患者さんが気をつけたいこと
監 修：山本一博（鳥取大学医学部病態情報内科学教授）
体 裁：B6判8頁
発行部数：100,000部

6. 「ハートの日」活動

1) 健康ハートの日

8月10日がハートと読み取れることからこの日を「健康ハートの日」と定め、心臓血管病の予防活動を行いました。

①キャンペーン

- ・8月7日 「ハートの日・健康フェア」
東京・丸の内オアゾにて血圧・動脈硬化度・体脂肪の測定、心電図検査と健康・栄養相談
- ・8月10日 ハートの日・豊橋・名古屋・岐阜
講演会、血圧・体脂肪の測定、血液・心電図検査、心臓病・歯周病・食事・栄養相談、運動指導、救急蘇生法の講習

②「8月10日は健康ハートの日」ポスター10,000部製作、医療施設を中心に配布

2) 世界ハートの日

- ・9月24日 京都にて市民公開講座

7. 禁煙推進活動

1) たばこと健康問題 NGO 協議会による世界禁煙デー記念シンポジウムの開催

「たばこのない社会」の実現を目指し、6団体で構成するたばこと健康問題NGO協議会活動を行いました。

世界禁煙デー記念シンポジウムの開催

厚生労働省、日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本看護協会と当財団が加盟するたばこと健康問題NGO協議会（がん研究振興財団、結核予防会、健康・体力づくり事業財団、日本公衆衛生協会、日本対がん協会）、「喫煙と健康」WHO指定研究協力センターの共催で開催されました。

期 日：平成23年5月28日

場 所：東京・国立がんセンター 国際研究交流会館

主 題：みんなで知ろう！「たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約」

2) 禁煙推進ネットワークを中心に活動

8. AED・心肺蘇生普及活動

・PUSHプロジェクト（AEDおよび胸骨圧迫のみの心肺蘇生法の普及啓発活動）の推進：第3回全国でPUSH（8月7日）開催、一般の方々に講習参加を呼びかけるメッセージビデオ作成

- ・愛知ハンズオンリー心肺蘇生普及事業の助成（愛知県下の高校 30 校に出張講習）
- ・AED を使用した心肺蘇生法普及 500 人講習会（神戸市、9 月 4 日）後援

9. 日本心臓財団メディアワークショップの開催

メディアに心臓血管病に関する最新的话题を提供し、そのメディアから一般市民に対して正しい情報を伝えてもらうためのメディアワークショップを開催しました。

第 15 回

期 日：平成 24 年 3 月 9 日

場 所：東京・三菱ビル コンファレンススクエア

テーマ：眠りとは？ 睡眠と循環器疾患

～こわいのは睡眠時無呼吸だけではない～

10. 患者団体・予防活動団体への協力

- 1) 全国心臓病の子どもを守る会
- 2) 川崎病の子供をもつ親の会
- 3) 大分県心臓病児療育キャンプ

11. 日本心臓ペースメーカー友の会事業への協力

12. 日本川崎病研究センター事業への協力

13. トーアエイヨー(株)によるラジオ NIKKEI 「心臓財団虚血性心疾患セミナー」
細田瑛一顧問を企画委員長に企画委員会を組織

14. 月刊誌「心臓」の発行

山口徹常任理事を編集委員長に編集委員会を組織

投稿論文を中心に医師向け雑誌を発行しました。

第 43 巻 第 4 号、5 号、6 号、7 号、8 号、9 号、10 号、11 号、12 号

第 44 巻 第 1 号、2 号、3 号

15. 機関紙の発行

心臓財団季報として年 4 回発行いたしました。

203 号（5 月 10 日）、204 号（9 月 10 日）、205 号（11 月 10 日）、

206 号（2 月 10 日）

平成 23 年度日本心臓財団研究奨励
対 象 研 究 者

第 37 回日本心臓財団研究奨励

(五十音順・奨励金額は各 200 万円)

番号	氏 名	所 属	研 究 課 題
1	相澤 健一 (39歳)	東京大学大学院医学系研究科 ユビキタス予防医学 特任助教	心血管病態における細胞修復反 応を司る新規 DNA 修復シグナ ル経路のプロテオーム解析
2	大野 聖子 (39歳)	滋賀医科大学内科学 (循環器) 特任助教	心臓カルシウムチャネル異常に 伴う遺伝性心臓突然死症候群の メカニズム解明
3	岡田 将 (37歳)	千葉大学大学院医学研究院 循環病態医科学 研究生	脳由来神経栄養因子による心筋 梗塞後の心不全抑制効果の検討
4	神谷 千津子 (36歳)	独立行政法人国立循環器病研 究センター周産期・婦人科部 医師	高血圧関連遺伝子多形による周 産期(産褥)心筋症の発症メカニ ズム解明
5	北村 哲久 (35歳)	京都大学環境安全保健機構 健康科学センター リサーチレジデント	病院外心停止患者における病院 内蘇生登録システムの確立と集 中治療の実態に関する研究
6	倉田 美恵 (39歳)	愛媛大学大学院医学系研究科 ゲノム病理学分野・病態情報内 科学助教	脳卒中急性期の病態を反映する トロロンビン切断型オステオポン チン測定の有用性
7	佐藤 公雄 (40歳)	東北大学大学院医学系研究科 循環器内科学 助教	Rho-kinase-Cyclophilin A 系 による血管恒常性破綻機構の解 明と治療戦略の確立
8	柴 祐司 (38歳)	信州大学大学院医学系研究科 循環器病態学 助教	新規 3 次元培養システムを用い た iPS 細胞による心筋再生療法 の開発
9	松橋 智弘 (34歳)	慶應義塾大学医学部 循環器内科学 助教	心筋細胞におけるグルココルチ コイド受容体 (GR) の病態生理 学的意義の解明
10	松原 純一 (33歳)	熊本大学大学院生命科学研究 部循環器病態学循環器臨床研 究寄附講座特任助教	DPP-4 阻害剤の心血管系疾患 における効果

第2回日本心臓財団入澤宏・彩記念研究奨励

(五十音順・奨励金額は各 100 万円)

番号	氏名	所属	研究課題
1	いちかわ ともなが 市川 朝永 (33歳)	宮崎大学医学部機能制御学講座腫瘍生化学分野 研究員	癌抑制遺伝子 NDRG2 の欠損による恒常的 AKT 活性が惹起する心肥大の機序解析
2	さかべ まさひで 坂部 正英 (34歳)	奈良県立医科大学先端医学研究機構循環器システム医科学 助教	心臓形態形成過程における BMP シグナルの意義とその下流で働く分子メカニズムの解明
3	みずもと しゅうじ 水本 秀二 (32歳)	北海道大学大学院先端生命科学 科学研究所 博士研究員	プロテオグリカン合成異常による心臓弁形成不全の発症メカニズムの解明

第2回日本心臓財団入澤宏・彩記念女性研究奨励

(奨励金額は 100 万円)

番号	氏名	所属	研究課題
1	さかもと あいこ 坂本 愛子 (31歳)	東京大学大学院医学系研究科 内科学 大学院生	心血管疾患における IgG4 関連自己免疫の関与に関する検討

第9回日本心臓財団若年研究者研究奨励 (藤基金)

(五十音順・奨励金額は各 50 万円)

番号	氏名	所属	研究課題
1	おざわ こうや 小澤 公哉 (30歳)	千葉大学医学部附属病院 循環器内科 後期研修医	心室細動の特異的基質の検討ー320 列 CT を用いた持続性、非持続性心室頻拍症例との比較ー
2	きゅうとく まりこ 久徳 真梨子 (28歳)	大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学 大学院生	高 Lipoprotein(a)血症に対する DNA ワクチンの試み
3	はしもと ひさゆき 橋本 寿之 (29歳)	慶應義塾大学医学部 循環器内科学 大学院生	心臓の ex vivo ライブイメージング法の構築及びそれを用いた心筋細胞周期の解析
4	まつかわ ひでとし 松川 東俊 (28歳)	聖路加国際病院脳神経外科 専門研修医	くも膜下出血発症椎骨動脈解離における急性期脳血流動態及び椎骨脳底動脈形態学的評価による予後決定因子の解明

第9回日本心臓財団・アステラス・ファイザー
動脈硬化 *Update* 研究助成対象研究者

(順不同・金額単位：万円)

番号	氏名	所属	研究課題	金額
1	きさきき なおと 佐々木 直人 (36歳)	神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学	動脈硬化形成における制御性 T 細胞の関与の解明と新規動脈硬化予防法・治療法の開発	200
2	やまもと たかし 山本 隆史 (33歳)	東京大学医学部附属病院 臨床分子疫学講座	高血圧自然発症ラット (SHR) の遺伝解析により同定された新規メタボリックシンドローム関連遺伝子の機能解析	100
3	しばた れい 柴田 玲 (39歳)	名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学	新規アディポサイトカイン「オメニンチン」の動脈硬化性疾患における役割	100
4	おほら ともゆき 尾原 知行 (37歳)	国立循環器病研究センター 脳血管内科	都市型一般住民において慢性腎臓病 (CKD) が頸動脈硬化病変に及ぼす影響	30
5	しおやま わたる 塩山 渉 (38歳)	大阪大学大学院 医学系研究科 循環器内科学	ドッキング蛋白質 Gab1 を介した抗動脈硬化作用の分子機構の解明	30

第7回日本心臓財団・ノバルティス 循環器分子細胞研究助成対象研究者

(五十音順・敬称略・助成金額は各 100 万円)

番号	氏名	所属	研究テーマ
1	あずま じゅんや 東 純哉 (38歳)	大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学 特任助教	腹部大動脈瘤におけるペリオスチンの機能解析と新規治療法への応用
2	あべ こうたろう 阿部 弘太郎 (36歳)	九州大学医学部附属病院 循環器内科 医員	チロシンキナーゼ阻害薬封入ナノDDSを用いた重症肺高血圧症の新たな治療法の開発
3	しばた れい 柴田 玲 (39歳)	名古屋大学医学部 循環器内科 特任講師	心不全におけるカルレティキュリンを介した脂肪細胞由来因子の役割解明
4	そね まさかつ 曾根 正勝 (39歳)	京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科 助教	ヒト iPS 血管分化系を用いた血管障害疾患の病態解明と新規治療標的分子の探索
5	つかもと おさむ 塚本 歳 (39歳)	大阪大学大学院医学系研究科 分子心血管医学 特任研究員	心筋細胞特異的 c-myc 転写複合体構成蛋白質の同定法の開発とその遺伝子発現調節機構の解明
6	ないとう あつひこ 内藤 篤彦 (32歳)	大阪大学医学部 心血管再生医学 助教	心不全の病態生理における Wnt シグナル活性化の意義の解明
7	なかつ ゆうすけ 中津 祐介 (32歳)	広島大学医学部 医化学 助教	プロリン異性化酵素 Pin1 の動脈硬化発症における役割と阻害薬による新規治療方法の試み
8	ふ うい 富 海英 (35歳)	大阪大学医学系研究科 循環器内科学 外国人特別研究員	小胞体特異的アポトーシス誘導転写因子 CHOP を標的とした新規心不全治療法の開発
9	ふじう かつひと 藤生 克仁 (37歳)	東京大学システム疾患生命科学による先端医療開発拠点 循環器内科 特任助教	心臓繊維化を決定する新規腎臓由来物質の同定
10	ほりえ たかひろ 堀江 貴裕 (34歳)	京都大学医学部附属病院 探索医療臨床部 特定助教	動脈硬化形成過程におけるマイクロ RNA-33 の機能解析－遺伝子改変動物を用いて－

第 25 回日本心臓財団・バイエル薬品
海外留学助成対象研究者

(五十音順・助成金額は各 300 万円)

番号	氏名	所属	研究課題	留学先
1	あまき まこと 天木 誠 (39歳)	国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医師	高解像度超音波での粒子速度計測左室内渦状血流評価法による不全心での血行動態の解析とその臨床応用	マウントサイナイ医科大学 (米国)
2	いしだ ひでかず 石田 秀和 (33歳)	大阪大学大学院 医学系研究科 小児科学 特任助教	間葉系幹細胞シートを用いた心不全治療の包括的(基礎、前臨床及び臨床)研究	ロンドン大学クイーンメアリー校ウイリアムハーベイ研究所(英国)
3	おおの ようへい 大野 洋平 (34歳)	慶應義塾大学医学部 循環器内科 助教	難治性弁膜症に対する超低侵襲治療法の開発	カタール大学 (イタリア)
4	おおやま なおき 大山 直紀 (37歳)	大阪大学医学部 附属病院神経内科・ 脳卒中センター 医員	病態モデル動物における脳虚血後の脳局所および全身性の細胞免疫応答の解明	シャリテ・ベルリン医科大学 (ドイツ)
5	きた ゆうすけ 佐田 悠輔 (32歳)	国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部 流動研究員	システム生理学を基に重症循環器疾患を克服するオーダーメイド型腎神経焼灼術の開発	ベイカー研究所 (オーストラリア)
6	しながわ ひさひと 品川 弥人 (37歳)	北里大学医学部 循環器内科学 助教	心筋梗塞後リモデリングの初期免疫応答におけるcf-DNAの役割	ヴェルツブルグ大学 (ドイツ)
7	なかみ とし 中神 太志 (34歳)	大阪大学大学院 医学系研究科 臨床遺伝子治療学 研究生	腹部大動脈瘤の進展機序の解明と自己蛋白に対するワクチンによる治療効果の検討	スタンフォード大学 (米国)
8	まき じゅん 牧 盾 (38歳)	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 麻酔科臨床部長	肺高血圧症におけるトロンビンおよびプロテイナーゼ活性化型受容体1の役割	カリフォルニア大学サンフランシスコ校心臓血管研究所 (米国)
9	まるやま そのみ 丸山 園美 (35歳)	順天堂大学大学院 医学研究科 循環器内科 大学院生	心臓由来分泌因子Follistatin-like 1の収縮不全心不全における役割とそのメカニズム	ボストン大学医学部ワイタッカー心臓血管研究所 (米国)
10	まるやま たけし 丸山 剛 (30歳)	東京大学大学院 薬学系研究科 細胞情報学 特任研究員	ERストレス依存的な心筋細胞リモデリングと心肥大の関連性	マサチューセッツ工科大学ホワイトヘッド研究所 (米国)

第5回日本心臓財団 Cardiac Rhythm Management
短期海外研修助成対象研究者

(五十音順)

番号	氏名	年齢	所属・職名
1	あお やぎ ひで し 青柳 秀史	38	横浜市立みなと赤十字病院心臓病センター内科
2	あり もと たか のり 有本 貴範	36	山形大学医学部内科学第一講座助教
3	しも しげ しん や 下重 晋也	40	札幌医科大学内科学第二講座助教
4	の だ たかし 野田 崇	40	国立循環器病研究センター心臓血管内科不整脈部
5	やま だ たか ゆき 山田 貴之	41	医誠会病院心臓血管センター循環器内科部長
6	よし だ けんたろう 吉田 健太郎	36	筑波大学大学院人間総合科学研究科循環器内科講師

V. 役員会等に関する事項

1. 第 60 回評議員会

- 開催日 平成 23 年 5 月 23 日
- 審議事項 第 1 号議案：平成 22 年度事業報告について
第 2 号議案：平成 22 年度決算報告について
第 3 号議案：新公益法人移行に向けての定款変更および関係規程整備
について
- 報告事項 次期理事・監事の就任承諾について
- その他 次期評議員による評議員会会長、同副会長の選出について

2. 第 121 回理事会

- 開催日 平成 23 年 5 月 23 日
- 審議事項 第 1 号議案：平成 22 年度事業報告について
第 2 号議案：平成 22 年度決算報告について
第 3 号議案：新公益法人移行に向けての定款変更および関係規程整備
について
第 4 号議案：多施設共同臨床研究に関する助成について
第 5 号議案：助成対象者決定に関する選考委員会報告承認について
- 報告事項 次期評議員・顧問の就任承諾について
- その他 次期理事による会長、理事長および常任理事の選出について

3. 理事連絡会

- 開催日 平成 23 年 12 月 22 日
- 審議事項 第 1 号議案：多施設共同臨床研究に関する助成採択について
第 2 号議案：アストラゼネカ株式会社寄附による研究助成について
第 3 号議案：雑誌「心臓」について
第 4 号議案：公益財団法人移行に向けて
1) 財務委員会・資産運用委員会の設置
2) 各賞の選考規程
第 5 号議案：事務所移転と会議室の活用について
・役員との定期的な連絡会など

4. 第 61 回評議員会

- 開催日 平成 24 年 3 月 6 日
- 議事事項 第 1 号議案：平成 24 年度事業計画について
第 2 号議案：平成 24 年度収支予算について

5. 第 122 回理事会

- 開催日 平成 24 年 3 月 6 日
- 議事事項 第 1 号議案：平成 24 年度事業計画について
第 2 号議案：平成 24 年度収支予算について
第 3 号議案：選考委員選任について
1) 平成 24 年度日本心臓財団研究奨励
(第 38 回研究奨励、第 3 回入澤宏・彩記念研究奨励、第 10 回若
年研究者研究奨励)
2) 第 26 回日本心臓財団・バイエル薬品海外留学助成
3) 第 1 回日本心臓財団・日循協臨床疫学研究助成

第 4 号議案：東京海上日動火災保険(株)による日本心臓財団アジア留学生学会発表褒賞について

第 5 号議案：事務所移転について

第 6 号議案：助成対象者決定に関する選考委員会報告承認について

- 1) 平成 23 年度日本心臓財団研究奨励
(第 37 回研究奨励、第 2 回入澤宏・彩記念研究奨励、第 9 回若年研究者研究奨励)
- 2) 第 9 回日本心臓財団・アステラス・ファイザー動脈硬化 Update 研究助成
- 3) 第 25 回日本心臓財団・バイエル薬品海外留学助成